

## 第 88 回 親蔦会総会議事録

### 1. 開催の日時及び場所

- 1) 日 時 平成 30 年 6 月 3 日(日) 午前 11 時～午後 2 時 00 分  
2) 場 所 神戸倶楽部

### 2. 出席者 71 名 内運営委員 37 名

出席理事・監事 山本幸男、渡邊和彦、戸田陽子、三橋敏弘、宮本喜久子、白石美弥子、岡崎静枝、水田節子、山口かつみ、中島裕子、宮原眞、富士水英一、新井成京、藤原智子、曾田千恵子、細川正直、横畑和幸、向田敬三、堀江聖子、徳田幸夫

### 3. 開会に先立ち昨年中の物故者に 1 分間の黙禱を捧げた。

その後、高 32 藤原智子氏の司会で進行、高 18 戸田副会長より、運営委員数 67 名のうち出席 37 名で、定款 18 条(総運営委員の過半数の出席)により、本会議の成立条件を満たしている報告と開会宣言がなされた。

### 4. 挨拶

議事に先だち、会長(高 20 山本幸男)及び藤田浩毅学校長より挨拶を頂く。

つづいて、各支部長よりの挨拶と支部報告を頂く。

近畿圏会長 高 20 宮原 眞  
首都圏会長 高 26 高橋 愛朗  
中国四国圏会長代行 高 23 住野佐弥子  
九州圏会長 高 32 西川 恵三

その後、山本会長が議長に就任、議事録署名人に次の 2 名を指名し、会場に異議を問うたところ、会場から異議なく拍手にて承認された。

宮本喜久子、山口かつみ

### 5. 議事

#### ① 平成 29 年度 事業報告の件

配布資料に基づき事務局より報告。会報発行、理事会等会議、総会、等が恙なく終了した旨報告した。10/22 に実施の第二回文化祭は台風の直撃で参加者が少なく残念であった。又人材バンク関連活動は徐々に軌道に乗ってきている。支部活動で、中国圏⇒中国四国圏への変更と、九州圏会が発足した旨を報告した。会場内の運営委員のみ起立し、総員の拍手にて承認された。

#### ② 平成 29 年度 計算書類承認及び監事監査報告の件

配布資料に基づき事務局より報告。貸借対照表、財産目録、収支予算事業別区分内訳書並びに報告書、財務諸表に対する注記と附属明細書を資料として添付しているので確認頂きたい。29 年度は特に会費の納入率が悪く、5 年前と比較して 100 万円の納入低下となっている。その為、最終的に昨年より約 80 万円の現預金の減少となった。今後、会費納入促進委員長を中心に対策を講じる事とする。支出に関してはほぼ当初予算通りで推移している。続いて、Y24 堀江監事より、会計監査が無事終了した旨を報告した。会場内の運営委員のみ起立し、総員の拍手にて承認された。

#### ③ 平成 30 年度 事業計画及び収支予算承認に関する件

配布資料に基づき事務局より報告。機関誌「蔦」のサイズ変更を実施した。又昨年文化祭開催で休止した研修旅行を今年は 11 月に実施する。その他の事業計画は資料の通りである。今年度予算に関しては配布資料の通りである。顧問の税理士法人細川総合パートナーズの指摘により、支出の「その他会計」「法人会計」への割り振りを一部変更した。今年度は文化祭開催無しなので会議費予算を縮小、研修旅行の為に旅費交通費予算を増額している。その他はほぼ昨年実績と同額で予算化している。いずれも会場内の運営委員のみ起立し、総員の拍手にて承認された。

④ 理事会組織変更に関する件

今年度、以下4件の組織変更となる。

(1) 監事辞任に伴う後任者(補欠)選任の件

辞任 監事 事務長 森本利幸、 新任 監事 事務長 徳田幸夫(高34)

(2) 校内理事辞任の件

辞任 理事 高46 平家正久

(3) 理事任期满了に伴う改正の件

退任 理事 女14 後藤静子、理事 高14 水田節子、理事 高26 新井成京

理事 高44 山田要介

重任 理事(代表理事) 高20 山本幸男

理事 高16 渡邊和彦、 理事 高18 戸田陽子、 理事 高24 三橋敏弘

理事 女18 宮本喜久子、理事 高8 岡崎静枝、 理事 高20 宮原 眞、

理事 高20 富士水英一、理事 高32 藤原智子、 理事 高32 曾田千恵子、

理事 高36 細川正直、理事 高42 横畑和幸

(4) 理事新任の件

新任 理事 高19 向原廣章、 理事 高20 山本誠一、 理事 高34 小山政人

理事 高37 森岡礼次

尚、顧問として 紺野和人教頭先生ご転任、神崎吾朗先生が就任された。

以上を踏まえた新体制は以下の通りとする。

一般社団法人 親蔦会 理事会組織

2018/6/3 現在

役職名	回生	氏名	回生	氏名
会 長	高20	山本 幸男		
副 会 長	高16	渡邊 和彦	高18	戸田 陽子
	高24	三橋 敏弘		
顧 問	学校長	藤田 浩毅	教 頭	神原 吾朗
相 談 役	女14	後藤 静子	高 4	繁田 愷
理 事	女18	宮本 喜久子	高 6	白石 美弥子
	高 8	岡崎 静枝	高17	山口 かつみ
	高19	向原 廣章	高20	宮原 眞
	高20	向田 敬三	高20	富士水 英一
	高20	山本 誠一	高32	藤原 智子
	高32	曾田 千恵子	高36	細川 正直
	高42	横畑 和幸		
校内理事	高34	小山 政人	高37	森岡 礼次
監 事	高18	中島 裕子	高24	堀江 聖子
	事務長	徳田 幸夫		

以上、会場内の運営委員のみ起立し、総員の拍手にて承認された。

被選任者は即時就任を承諾した。

⑤ 各委員会活動報告に関する件

○総務委員会(向田委員長)

毎月原則第三日曜日に総務委員会開催中。親蔦会人材バンク意見交換会を今後定期的で開催する。

○年間行事企画委員会(渡邊委員長)

10/22(日)に第二回の親蔦会文化祭を開催した。当日台風で大変だったが、無事終了できた。

親蔦会文化祭の件は、地元徐徐に浸透しつつある。今後も継続していきたい。

○会費納入促進委員会(宮原委員長)

会費納入率低下の対策として、特定の学年に的を絞って未納入の会員にお願い文を郵送するものとする。理事会所存員がいる Y36, Y34, Y32, Y20 を当面のターゲットとする。

○広報委員会、○研修旅行委員会(大江事務局長)

今回「鳶」のサイズ変更による費用増加は本誌 1 冊につき 2.2 円の増加のみであり、昨年と比較し¥40,355 増となった。サイズ変更で見やすくなり記事も多数掲載できる為、今後も A4 版で発行する。

研修旅行は 11 月に沼島行を計画している。定員 40 名の為早めに申し込んで頂きたい。

○ホームページ充実化委員会(富士水委員長)

ホームページの刷新が進んでいるので、とにかく多数の方に見て頂きたい。 今後は一方通行でなく双方向でのやりとりが出来る形に活性化していきたい。

○総会活性化委員会(戸田委員長)

魅力的な総会の開催の為、場所やアトラクションの選定を実施中。 来年の候補として夢高にゆかりのある塩屋の異人館旧グッゲンハイム邸も候補に検討中である。

⑥ 親鸞会創立 90 周年記念事業の件

2020 年 10 月 11 日に予定されている親鸞会創立 90 周年記念事業について、山本会長より説明があった。今後具体的な検討を開始し、寄付金も受付ていくので協力をお願いしたい。

⑦ その他

○ 夢野台高校教職員異動報告

神原教頭先生より異動報告があった。

○ 事務局より報告

昨年より計画開始した教員採用試験受験の為のセミナーを 6/10 に実施する。

今後、毎年開催する事も考慮していく。

6. 閉会

最後に議長がそれ以上の動議の無い事を会場に確認。 渡辺副会長(Y16)が閉会を宣した。

以上この議事録が正確であることを証するため

議長及び議事録署名人は次の通り記名捺印する。

平成 30 年 6 月 7 日

議 長 山本 幸男 印

議事録署名人 宮本喜久子 印

議事録署名人 山口かつみ 印